

八丈島 水産だより

5月号
2015



ハマヒルガオ

海浜清掃のようす

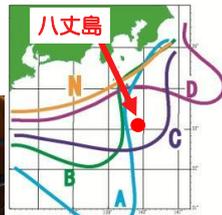


4月前半は天候が悪く、濃霧で島全体が真っ白になることもありましたが、大型連休中は良い天気にも恵まれ、観光やマリンレジャーを楽しむたくさんのお客さまが八丈島を訪れました。

連休前には、地元小学生による海浜清掃が行われました。本格的な海水浴シーズンを前に浜をきれいにするための活動です。今年は中学1年生も参加、婦人会のお手伝いもあり、冬の間、強い風と荒れた波で打ち上げられた、たくさんのゴミを集めることができました。

■ 最近の漁模様

トビウオ(ハマトビウオ)



水揚げされたトビウオ

伊豆諸島の漁模様に大きな影響を与える黒潮の流れには5つのパターンがあります。

今年は3月の中旬から、黒潮が伊豆諸島を大きく迂回して、八丈島の南を流れるC型と呼ばれる状態が続いています。C型になると黒潮の流れの内側に冷水塊(冷たい海水の塊)ができ、島の周りの海水温が下がります。トビウオやカツオなどの比較的暖かい海水を好む魚たちは島の近くに寄らなくなり、この春のトビウオは、まだ昨年の半分ほどしか獲れていません。

■ 八丈支庁展示ホールで開催中

八丈支庁2階の展示ホールで、「八丈島・青ヶ島のうんまけもの」を開催中です。「うんまけもの」とは、八丈島のことばで「おいしいもの」という意味です。おいしい島の食材やお酒、メニューに島の食材を取り入れている飲食店などを紹介しています。

水産コーナーでは、八丈島漁協女性部「おさかな研究会」の活動や商品、島の代表的な水産加工品の「くさや」を紹介しています。



展示ホール



水産コーナー